

おだがいさま

odagaisama

第84号
令和元年
10月1日発行



◆おもしろマジッククラブとは

おもしろマジッククラブは、平成17年に鶴岡市中央公民館主催のマジック講座を受講したメンバーで立ち上げたクラブで、約10人のメンバーがそれぞれ仕事をしながら空いた時間で福祉施設や地域のサロン、子ども会等でマジックを披露するボランティア活動をしています。

8月某日、市内のある高齢者施設でマジックが披露されました。この日は「おもしろマジッククラブ」のメンバー三人がそれぞれの得意マジックを披露。その腕前はさることながら巧みな話術に見ている方は大爆笑。笑顔溢れる楽しい時間となりました。

おもしろマジッククラブでは会員を募集しています。興味のある方はご連絡下さい。

練習日時・場所

日時 第二土曜日 午後3時から5時まで
第四金曜日 午前10時から12時まで
場所 中央公民館

問合せ先

おもしろマジッククラブ代表 白幡昇
☎090-2604-6872

日本海山形県沖地震

令和元年6月18日22時22分

山形県沖(日本海)で発生したマグニチュード6.7の地震。

新潟県村上市府屋で震度6強を観測。鶴岡市では県内観測史上最大となる震度6弱の揺れを観測した。

～地震発生からこれまでの対応を振り返って～

温海福祉センターからの報告

6月18日に発生した山形県沖地震から3ヶ月経過した今、あの時の対応について振り返ってみました。

蘇る地震の記憶

6月19日地震発生翌日、温海庁舎市民福祉課、地域包括支援センター、温海福祉センター間で被害状況や今後の対応について確認と情報共有を図り、要援護者の把握については、民生児童委員、地域包括支援センターを紹介し市民福祉課で要援護者の現状を確認する。建物等被害状況については、瓦やブロック塀、お墓、土蔵や石垣等の破壊やガラス破損の情報を得る。幸い人的被害はなしの報告でした。

6月20日、避難所でニーズ調査実施、並びに被害の多かった海岸部中心に自治会長より地域の生活面や片付け等のニーズ聞き



小岩川集落内に設置した対策本部

取り調査を実施しました。「自助、共助で既に済んでいる、特になし」また「避難の時は子供たちが高齢者の避難を手伝ってくれた」などの話が聞かれ、改めて地域力の強さを気づかされました。

6月21日、被害があつた地区へ当センターのチラシを持ちニーズ把握、湯ノ里地区48世帯、16人と面談を行いました。「今は、困っていることはない」と話される方が殆どでした。訪問中、新聞が溜まっている世帯を発見、自治会長に繋げ、安否の確認を行いました。またこの日、災害ゴミの置き場が設置され、当センターにボランティアアセンターの窓口を設置しました。



災害ゴミ仮置場でのボランティア活動

全国各地域からの支援

6月22日～27日までの間、全国各地から温海地域に関しては179名のボランティアの皆さんから瓦礫撤去、片づけ等13件の活動に支援を頂きました。他、多くの方よりお力添えを頂いたことに深く感謝申し上げます。

げます。

外での活動が殆どのため、天候が心配され、雨天の中それも蒸し暑い中活動をして頂き、危険な家屋の下での活動も多く、安全面での心配があつたが、怪我もなく作業をして頂きました。「自分たちが被災した時、支援を頂いたから」「自分も海の近くに住んでおり、人ごとには思えなかった」など、各自がそれぞれの思いを胸に活動しているのが印象的でした。

これからの取組み

この度の山形県沖地震での経験を生かすことの一つとして、庁舎総務企画課と協働で行った「ボランティア養成講座」のプログラムに災害関連を盛り込んだ。

今年度3回目のボランティア講座は、東日本大震災にチーム鶴岡の代表として参加した大川岳二さんよりお話を伺いました。参加した中学生は、今回の山形県沖地震のこともあり「災害は他人ごとではない」という思いで真剣に話を聞いていました。



ボランティア養成講座

共同募金にご協力をお願いします



【赤い羽根募金・歳末たすけあい募金】

○運動期間10月1日～12月31日

○戸別募金お願い額 500円

赤い羽根と歳末助け合いを合わせた

一世帯あたりの目安額です。

ご理解とご協力をよろしくお願いします。

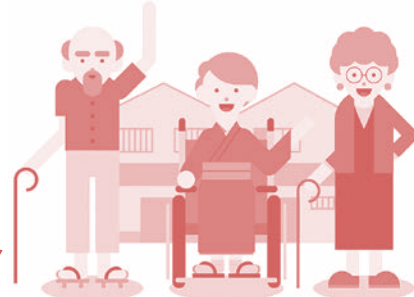


子育て支援活動

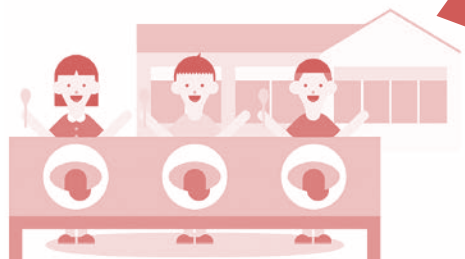


お寄せいただいた募金は、
誰もが地域で安心して暮
らすことができるよう、
地域の多様な取組に役立
てられています。

居場所づくり



子ども食堂



募金

障がい者の就労支援



ボランティア活動



第32回 赤い羽根共同募金 チャリティ社交ダンスパーティーの開催!

●日 時 令和元年10月27日(日)
午後1時30分～午後4時00分

●会 場 鶴岡市小真木原総合体育館

●参加費 1,000円

※参加費の一部は共同募金に寄付されます。

●主 催 チャリティ社交ダンスパーティー
実行委員会

地域・在宅福祉事業配分のご案内

- 対象：NPO法人、民間組織団体、ボランティア団体等
- 対象事業：令和2年度に行う事業で、先駆的な社会福祉活動及び活動の立ち上げ等への支援
- 配分額：上限30万円
(総事業費の4分の3の額)
- お申込み：令和元年10月25日(金)まで

○お問合せ 鶴岡市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎24-0053

このマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分かっていても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることが出来るマークです。このマークを身につけた方を見かけた場合は、電車やバスで席をゆずる、困っているようにあれば声をかけるなど、思いやりのある行動をしましょう。

鶴岡市社会福祉協議会 福祉のつどい

開催のご案内

日時 令和元年10月10日(木)
午後1時20分 開会

場所 鶴岡市中央公民館

日程

12:30 受付開始

13:20 オープニング

開会行事

表彰

地域福祉活動の紹介

講演

16:15 閉会

※当日は手話通訳・要約筆記がつきます。
※目の不自由な方で参加ご希望の方は、市社会福祉協議会までご連絡下さい。
※駐車場が限られておりますので、乗り合わせてご参加下さるようご協力をお願いいたします。

おだがいさまのまちづくりをめざして

講演

演題 社会的孤立を防ぐ

～支え・支えられるおだがいさまのまちづくりを目指して～

講師 藤里町社会福祉協議会 会長 菊池 まゆみ 氏



秋田県山本郡藤里町生まれ。
平成2年4月 藤里町社会福祉協議会入社
平成14年4月 藤里町社会福祉協議会事務局長就任
平成27年10月 藤里町社会福祉協議会会長就任

NHK「クローズアップ東北」「おはよう日本」「クローズアップ現代」等で藤里町の引きこもりの若者支援をまちづくりにつなげる取り組みが取り上げられている。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

「ふれあい福祉相談」のご案内

●常設相談(職員対応)

月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15
各福祉センター (問合せ先 ページ下段に記載)

●巡回弁護士相談(無料・要予約)

10月9日(水) 10:00～15:00 櫛引福祉センター
10月23日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
11月20日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
12月18日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
1月22日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
2月19日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
3月18日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター

※相談は予約制となります。各日程の1ヶ月から予約可能です。

※相談時間はお一人30分です。相談料金は無料です。

第69回山形県・県民福祉大会 開催のご案内

●会場 荘銀タクト鶴岡

●日時 令和元年11月13日(水) 13:00 開会

●日程 12:30 受付
13:00 式典
14:25 講演
「心のバリアをはずして」
講師 中野 佐世子 氏
(NHK手話ニュースキャスター/手話通訳士)
15:30 閉会

●参加申込み 鶴岡市社会福祉協議会総務課
☎24-0053
または、各福祉センターまで

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(令和元年7月6日～令和元年9月8日までのご寄附を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

・鶴岡建設株式会社 親善ゴルフ大会 様 100,000円

◎災害支援活動へ

・蟻坂 隆 様 20,000円

◎藤島福祉センターへ

・藤島カラオケ愛好会 様 20,000円

★高齢者福祉センターおおよまへ

・三浦 幸喜 様 30,000円

★もみじが丘へ

・渡部 裕子 様 布生地 43,584円

★ふるさと温海会 様

・第14民生区民生児童委員協議会 様 食料品 17点

おだがいさま

第84号

令和元年10月1日発行

発行部数 48,800部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市泉町5番30号 (にこ♥ふる2階)

TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ <http://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。